

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年10月20日 (2011.10.20)

【公開番号】特開2010-66465(P2010-66465A)

【公開日】平成22年3月25日 (2010.3.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-012

【出願番号】特願2008-232127(P2008-232127)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/34 D

G 0 9 G 3/20 6 7 0 J

G 0 9 G 3/20 6 4 2 J

G 0 9 G 3/20 6 4 2 L

G 0 9 G 3/20 6 4 2 P

G 0 9 G 3/34 J

G 0 2 F 1/133 5 3 5

G 0 2 F 1/133 5 1 0

G 0 2 F 1/133 5 8 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月5日 (2011.9.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発光色度の調整が可能な光源と、上記光源からの光を伝達する照明手段と、上記照明手段からの光を画素ごとに変調して画面上に画像を表示する画像表示手段を備える画像表示装置において、

上記光源の温度もしくは上記光源の近傍の温度を検出する温度検出手段と、

上記照明手段からの照射光の色度に関連する色検出値を検出するカラーセンサと、

上記色検出値の基準値である色基準値を記憶する基準値記憶手段と、

上記温度検出手段の検出温度に応じて上記色基準値を補正し、補正色基準値を生成する温度補正手段と、

上記色検出値と上記補正色基準値との差分が所定値以下となるように上記光源の発光色度を制御する光源制御手段と

を備えることを特徴とする画像表示装置。

【請求項 2】

発光色度の調整が可能な光源と、上記光源からの光を伝達する照明手段と、上記照明手段からの光を画素ごとに変調して画面上に画像を表示する画像表示手段を備える画像表示装置において、

上記光源の温度もしくは上記光源の近傍の温度を検出する温度検出手段と、

上記照明手段からの照射光の色度に関連する色検出値を検出するカラーセンサと、
上記色検出値の基準値である色基準値を記憶する基準値記憶手段と、
上記温度検出手段の検出温度に応じて上記色検出値を補正し、補正色検出値を生成する
温度補正手段と、

上記補正色検出値と上記色基準値との差分が所定値以下となるように上記光源の発光色
度を制御する光源制御手段と

を備えることを特徴とする画像表示装置。

【請求項 3】

上記温度検出手段は、光源の温度もしくは光源の近傍の温度を検出する温度センサで構
成されていることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の画像表示装置。

【請求項 4】

上記温度検出手段は、外気温の温度を検出する温度センサと、外気温から光源の温度も
しくは光源の近傍の温度を推定する温度推定手段を備えることを特徴とする請求項 1 また
は請求項 2 に記載の画像表示装置。

【請求項 5】

上記光源は、赤、緑、青を含む 3 色以上の固体光源を備えることを特徴とする請求項 1
から請求項 4 までのいずれかに記載の画像表示装置。

【請求項 6】

プロジェクションタイプの画像表示装置であり、上記照明手段は照明光学系であることを
特徴とする請求項 1 から請求項 5 までのいずれかに記載の画像表示装置。

【請求項 7】

直視型の画像表示装置であり、上記照明手段は導光板であることを特徴とする請求項 1
から請求項 5 までのいずれかに記載の画像表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この発明の第 1 の画像表示装置は、

発光色度の調整が可能な光源と、上記光源からの光を伝達する照明手段と、上記照明手
段からの光を画素ごとに変調して画面上に画像を表示する画像表示手段を備える画像表示
装置において、

上記光源の温度もしくは上記光源の近傍の温度を検出する温度検出手段と、

上記照明手段からの照射光の色度に関連する色検出値を検出するカラーセンサと、

上記色検出値の基準値である色基準値を記憶する基準値記憶手段と、

上記温度検出手段の検出温度に応じて上記色基準値を補正し、補正色基準値を生成する
温度補正手段と、

上記色検出値と上記補正色基準値との差分が所定値以下となるように上記光源の発光色
度を制御する光源制御手段と

を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この発明の第 2 の画像表示装置は、

発光色度の調整が可能な光源と、上記光源からの光を伝達する照明手段と、上記照明手
段からの光を画素ごとに変調して画面上に画像を表示する画像表示手段を備える画像表示

装置において、

上記光源の温度もしくは上記光源の近傍の温度を検出する温度検出手段と、

上記照明手段からの照射光の色度に関連する色検出値を検出するカラーセンサと、

上記色検出値の基準値である色基準値を記憶する基準値記憶手段と、

上記温度検出手段の検出温度に応じて上記色検出値を補正し、補正色検出値を生成する温度補正手段と、

上記補正色検出値と上記色基準値との差分が所定値以下となるように上記光源の発光色度を制御する光源制御手段と

を備えることを特徴とする。